☆☆45 接続詞の that（応用2）

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

接続詞の that の文は、過去形の文の場合、that 以下の動詞も、もちろん過去形になる。ところが、この **that 以下の動詞は、過去形なのに、現在形で訳したほうが良い**。自然な日本語になるからである。

I knew that Aki **had** a dog.
私は、亜紀が犬を**飼っている**と知っていた。

接続詞の that の文の訳し方
主語の「は」は言わない（心で思わない、訳さない）。
（例）
I know that he is a doctor.
私知ってる　彼はお医者さんだと。

接続詞の that の文。
I found that　：私分かった。
I noticed that　：私気づいた。
I feel like that：私気がする、～のような。

問題２３６　前から訳しなさい。

cooking：最初に出てきた名詞なので、主語（～は）となります。

(1) I found that cooking made me very happy.　（Ｈ７年千葉県）
私分かった　料理をすること　私　とても　幸せ

make A B：A を B な状態にする。

私 分かった。[　　]は，[　　]と。

(2) I felt like the stuffed dog was my little sister.　（Ｈ２８年前期千葉県）
私 気がした　その犬のぬいぐるみ　私の妹

stuffed：ぬいぐるみの

私 気がした。[　　]が，[　　]であるかのような。

問題２３７　前から訳しなさい。※主語の「は，が」は言わないで。

接続詞の that の文。
I hear that：私聞いてる。

(1) I hear you worked very hard at your father's shop this weekend.　（Ｈ２６年後期千葉県）
私 聞いてる　働いた　一生懸命　お店　今週　※at 場所：～で

私 聞いてる。[　　]と。とても一生懸命に、お父さんの[　　]で，今週。

登場2回目の語句の扱い方。　所有格は訳すのか？

my, your などの所有格を、日本語にするかどうか…
矛盾することを言いますが、所有格を訳すかどうかは、訳さないと分かりません。

① Aki told me not to eat her cake.　☆her を訳す。
亜紀は私に言った。亜紀のケーキを食べないようにと。

② Taro told me to lend him my pen. .　☆him,my 訳さない。
太郎は私に言った。ペンを貸すようにと。

※237(1)の、your father の your も、訳さないほうが、自然な日本語になります。結論は「一瞬心で訳してみて、英文理解に組み込むべきかを判断する」のです。※訳すときは①の her のように、固有名詞のまま訳す（亜紀の）ことがお勧めです。

英語力とはイメージ力。　読書をしよう！

make A B：A を B な状態にする・させる。

例１：**His word made me angry.**
彼の言葉は、私を怒らせた。

例２：**Running makes me happy.**
走ることは、私を幸せにしてくれます。

例１はマイナスな話題です。日本語訳も、丁寧語になっていません。例２の「してくれます」という文末は、私の意訳（思いを込めた訳）です。

このように、話の内容をイメージしながら、その場面に合った訳（意味）にアレンジする能力は必要です。この能力は、読書で得られます。

「集中が…」と悩んでいるならば、基本を重視した勉強に、切り替えてみませんか。

基本を中心に勉強すると、勉強体力がつきます。なぜだと思いますか。その前に、テストのお話をさせてください。定期テストに実力テスト、もちろん入試もテストです。そしてテストは原則 50 分ですので、50 分間、頑張り続けられることが、実力発揮の第一歩ですよね。

テスト後に、「あとで考えたらできたんです」と言われることがあるのですが、これこそ、テスト当日の落とし穴です。

テストは、50 分間ずっと戦って、それが２科目、３科目と続きます。ですので、どうしても疲れて集中力が低下します。ということは普段できることが、テストになるとできなくなる可能性…、ありますよね。

このことからも「テスト当日」とは、普段できることができないこともある。という前提で、普段からテストと向き合っておいてください。

逆に考えますと、１日 50 分×３本を戦っても集中力が続くよう訓練を積んでおくことで、「できることが当然できる」ようになります。

こう冷静に考えるとテストとは、「知識量」＋「勉強体力」＋「自信」など、総合力を競う勝負なんだと言えます。スポーツで言うと、「トライアスロン」です。水泳，自転車，マラソンのそれです。

さらに入試の場合は、もう一つの要素が加わります。それは、「今日で決まるんだ」という不安とも戦いながら、実力発揮を求められる点です。

その対策として、不安になっても，緊張しても，焦っても，頭が疲れていても、できるだけいつもの実力を発揮できるよう、普段から「集中して」練習を積んでおくことです。

疲れていても 150 分間、もくもくと机に向かい続けられるようになっておいてください。

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

☆☆45　接続詞の that（応用２）

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

２３９(1)対策：接続詞の that の文は、過去形の文の場合、that 以下の動詞も、もちろん過去形になる。ところが、この **that 以下の動詞は、過去形なのに、現在形で訳したほうが良い**。自然な日本語になるからである。

I knew that Aki **had** a dog.
私は、亜紀が犬を**飼っている**と知っていた。

接続詞の that の文の訳し方：主語の「は」は省略。
（例）I know that he is a doctor.　私知ってる。彼はお医者さんだと。

接続詞の that の文。
I believe that ：私信じてる。
I feel that ：私感じる。

問題２３８　「は、が」をカットした次の文を、訳しなさい。

(1) Those people believe that a blood type shows a person's personality.　（Ｈ２６年後期千葉県）
（最初の名詞）（名詞）
それらの　血液型　示す　人の　個性
それらの人々 信じてる。[　　], [　　]と。[　　]を。

(2) I don't feel that polar bears are so interesting.　（Ｈ２３年後期千葉県）
（最初の名詞）（名詞です）
私感じていない　北極グマ　とても　面白い
私 感じていない。[　　], [　　]と。

最初の名詞は、主語（～は）になります。ですが、(1)(2)ともに、「は」を書きませんでした。「は」があったほうがしっくり来るか、あなたが判断してください。

●**主語＋be 動詞＋形容詞＋ that～.**
の形になることもある。

be 動詞＋形容詞 that 編
I'm surprised that ：私驚く。～に。
I'm afraid that ：私不安。～ではないかと。（好ましくないことを、不安に思う）

問題２３９　「は、が」をカットした次の文を、訳しなさい。

(1) They were surprised that most trains were coming on time.　（Ｈ３０年前期千葉県）
↑海外からの観光客　ほとんどの　やって来る　時間通りに
海外からの観光客, [　　]。[　　], [　　]ことに。時間通りに。

(2) I want to go, but I'm afraid we can't get tickets for it.　（Ｈ３１年後期千葉県）
it はコンサートです。
私 行きたい。でも [　　]。私たち[　　]のではないかと。チケットを, コンサートの。

漢字 **2** 字です。

登場２回目の I は訳しません。

239(1)の、**were coming** の訳について。
私は、[　] ことに。と訳し書きました。
この「ことに」とは、文を先頭から訳すことで、自然と湧き上がる訳です。「海外の観光客は驚きました。」（何に？←このツッコミ大事です。）「電車が時間通りに来ることに。」ということなのです。ですのでやはり、前から順に訳すことは、語句たちのつながりさえも、自然と取り持ってくれます。このプリントを３回くり返して、「感覚で」身に付けてください。

「切る位置」　**基本１、2、3。**
その１．一般動詞まで訳したら、切る。　●黄色
その２．名詞まで訳したら、切る。　●緑色
その３．be 動詞の次の語句まで訳したら切る。　●青色

☆登場２回目の、主語の I は、訳さない。

公立入試の過去問は、１月上旬から解きます。

公立の過去問は、１月上旬の私立入試が終わってから始めるのが良い結果になります。20 年間の経験から分かった、私なりの結論です。

もちろん学力や性格によって、夏休みだったり、冬休み前が合う子もいます。全員ではないけれど、もしあなたも時期に悩んでいるのでしたら、１月上旬が間違いない。と思います。参考にしてみてください。

出典「久保さんは僕を許さない」
雪森寧々 氏　集英社　より

● 泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。

☆☆45 接続詞の that(応用2)答え

中３の冬休みの学習は、公立内容の総まとめと、私立対策をします。

冬休み中は、１日を２ターム に分けて考えます。夕方までを、３年間の総復習に当てます。
そして夜の時間帯を、私立高校対策とします。

私の塾では原則、３年間の総復習に集中したいので、冬休み中は、公立過去問演習をしない方針です。一方私立高校の過去問演習は、夜たくさんしてもらっています。

冬休みはこのように、私立高校対策を集中的に頑張ることで、私立入試が終わってから始める公立の過去問が、簡単に感じられるようです。

ですので今のところ、この戦略は良いのかなと感じています。直前期の学習に不安がある人には、お勧めしたい作戦です。

出典「久保さんは僕を許さない」
雪森寧々 氏　集英社　より

問題２３６ (1)料理をすること、私をとても幸せにしてくれる
(2)その犬のぬいぐるみ、私の妹　※「私の」を省略しても可。「所有格＋家族」だから。

問題２３７ (1)あなた働いた、お店　※「あなたが（は）」の助詞（は,が）を言わない、ということです。
けれども、「あなたは働いた」と、「は」と言っても、もちろん良いです。一番大切なことは、あなたが内容理解しやすいようになることです。
※your father は、「あなたのお父さん」ですが、「あなたの」は省略しても可。**所有格+家族だから**です。

問題２３８ (1)血液型、示す、人の個性
(2)北極グマ、とても面白い

問題２３９ (1)驚いた、ほとんどの電車、やって来る
(2)不安、手に入れられない

● 挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。

☆☆45　等位接続詞

公立入試までの１ケ月間は、３タームに分けて学習します。

私立入試が終わったら、最初の２週間で、公立過去問５年分を、集中的に演習します。次の１～２週間は、理社を中心に、総まとめです。

直前の１週間で、予想問題や模擬テストをたくさん解いて、腕が落ちないよう維持をします。

また、これまで作ってきた「寄せ書きノート」を読み返し、３年分の学習内容を総点検することも、忘れずに行います。これで、万全の準備で、入試に立ち向かえます。

出典「久保さんは僕を許さない」
雪森寧々 氏　集英社　より

and の右を見て、品詞や形をつかむこと。それと同じ品詞や形を、左から見つけ、A and B の形にする。and までを A、and の右のまとまりを B にすると、分かりやすいです。

問題 240 のように、代名詞（今回は them）は、訳さないほうが良いです。

and, but, or, so を等位接続詞と言い、同じ働きの語句または文を、等しい関係でつなぐ。✿逆でも成り立つ。

（例ア）I study English and watch TV after dinner.（私は夕食後、英語を勉強したりテレビを見ます。）

（例イ）I have a pen and a book.　（私はペンと本を持っています。）

（例ウ）I like to swim and to eat cakes.　（私は泳ぐことと、ケーキを食べることが好きです。）

（例エ）I learned many new things about cooking and how to run a restaurant.

（私は料理についての新しいたくさんの事と、レストランを経営する方法を学びました。）

run：経営する。

等位接続詞の文。

等位接続詞があれば、A and B、A but B のような構造になります。
すると、文全体の構造が分かりやすくなるため、意味をつかみ易くなります。
ポイントがあります。右を見て、品詞（名詞、動詞、形容詞…）を判断します。

ア　～and watch TV.　and の右は一般動詞だ。易しい。
イ　～and a book.　and の右は名詞だ。　易しい。
ウ　～and to eat cakes.　and の右は to～だ。　易しい。
エ　～and how to run…　and の右は how to だ。　難しい。

アイウは、and の左に同じ形がありますので、分かりやすいです。問題はエです。and の右が how to となっていますが、左を見ても、how to に似た形がありません。ですので、難しいのです。このように、形から判断できない場合は、思い切って、右でお話しした通り、
「主語＋一般動詞＋A and B」にしてみてください。

（例ア）and の右が watch ですので、左から一般動詞を探します。

I A and B after dinner.
（私は夕食後、A と B をします。）

（例イ）and の右が a book ですので、左から名詞を探します。

I have A and B.
（私は A と B を持っています。）

（例ウ）and の右が to eat となっていますので、左から to～を探します。

I like to A and to B.
（私は A と B することが好きです。）

（例エ）and の右が how to です。でも、左に同じ形がありません。

そんな時は、大きく考えます。
「主語＋一般動詞＋A and B」と。

I learned A and B.
（私は A と B を学びました。）

問題２４０　日本語にしなさい。

(1) You can buy（左） 3kg of grapes and send（右） them home with the delivery service.　（千葉県 2020 年前期）

あなたは買うことができます。[　　]。そして[　　]ことができます。それらを自宅へ。デリバリー [　　]。

問題２４０［答え］ ✿You can A and B .：あなたは A して B することができます。という文構造をつかみます。

(1) あなたは買うことができます。ブドウを 3kg。そして送ることができます。それらを自宅へ。
デリバリーサービスを使って。　☆with～：～を使って

● 不安なのは、勝つ可能性があるから。PK をはずしたのは、蹴る勇気があったから。